

第11章 年表

1 年表

年 表

| 年 | |
|----|--|
| 明治 | |
| 13 | 1880 月形潔一行6名が集治監建設地選定のため、スベツ川河口より上陸 |
| 14 | 1881 樺戸郡月形村が空知管内第1号の村として誕生 樺戸集治監開監 月形郵便局開局 |
| 15 | 1882 樺戸・雨竜・上川3郡郡役所を月形村に設置 月形簡易教育所開所(月形小学校の前身) 月形村に戸長を置く 月形～当別間の山道工事実施 元新撰組の副長助勤永倉新八、樺戸集治監撃剣道場師範となる |
| 16 | 1883 月形簡易教育所が村立月形小学校となる |
| 17 | 1884 集治監と提携し、月形村公立病院を設置 須部都太河畔に監獄波止場設置 集治監により農場川上流に水稻試作、結実せず |
| 18 | 1885 囚人労役により北漸寺建立 |
| 19 | 1886 集治監本署より出火、焼失、同年本署新築落成 樺戸の囚徒により月形～峰延間の直線道路開削開始 樺戸の囚徒により上川道路(峰延～忠別太間)開削開始 樺戸の囚徒により上川・市来知・増毛・当別に到る道路を拓く |
| 30 | 2018 月形中学校開校70周年 樺戸集治監に水道創設 |
| 20 | 1887 中島円諦氏布教所を開く(円福寺の前身) 監獄用地の一部を北越殖民社へ払い下げる 監獄署近くに3反歩の水田を開き、少量が結実 |
| 21 | 1888 月形～当別間、月形～増毛間道路工事実施 |
| 22 | 1889 月形～北村間の石狩川渡船場開設 石狩川汽船会社が設立され、上川丸と空知丸による江別～月形間の運輸開始 知来乙の円福寺説教所で寺子屋教育実施(知来乙小学校の始まり) |
| 24 | 1891 樺戸郡役所廃止し、札幌郡役所に併合、月形村に戸長役場を置き、樺戸郡月形村 雨竜郡、上川郡神威村、旭川村、永山村各村を管理 |
| 25 | 1892 須部都橋架橋 |
| 26 | 1893 樺戸本監用地の試作水田 反当たり4斗の収穫あり |
| 27 | 1894 月形潔、福岡県那賀郡住吉村で逝去 |
| 28 | 1895 月形小学校より出火、校舎全焼、隣接の樺戸神社も類焼 篠津山霊園・火葬場設置 |
| 29 | 1896 樺戸の囚徒により円福寺本堂落成 製麻会社 樺戸製線所創業準備に入る |
| 30 | 1897 枯木に簡易教育所設置(後の雁里小学校) |

| | | |
|-----------|------|--|
| 31 | 1898 | 石狩川はん濫1週間に及び、人畜死傷、家屋流失、農作物等被害甚大 |
| 32 | 1899 | 月形村より浦臼村分村 |
| 34 | 1901 | 月形市街に大火発生、55戸を焼失 石狩川はん濫1週間に及び、農作物収穫皆無 月形～厚田間に道路開通 |
| 35 | 1902 | 中野農場に私立教育所設置 新田簡易教育所(後の中和小学校)設置 樺戸の囚徒、永山屯田兵入殖のため兵屋300戸建設 |
| 36 | 1903 | 知来乙分教室が簡易教育所となる 樺戸の囚徒による月形地区の灌漑水路施工着手 |
| 37 | 1904 | 石狩川はん濫、農作物収穫皆無 |
| 38 | 1905 | 囚徒延べ43,000人の手により灌漑水路完成。本町の米作の基礎となる |
| 39 | 1906 | 月形村に二級町村制施行 北海道製麻(株)操業開始 |
| 42 | 1909 | 樺戸の囚徒により北漸寺建立 |
| 44 | 1911 | 月形郵便局電話通話開始 厚軽臼内特別分教場設置 |
| 大正 | | |
| 6 | 1917 | 新田・知来乙・中野農場・枯木の各教育所及び、厚軽臼内簡易教育所が尋常小学校となる |
| 7 | 1918 | 月形青年団結成 |
| 8 | 1919 | 樺戸監獄廃止、39年間の歴史を閉じる |
| 30 | 2018 | 月形中学校開校70周年 |
| 9 | 1920 | 緑町の役場庁舎を元監獄事務所跡に移転 開基40周年記念式挙行 |
| 11 | 1922 | 札比内尋常小学校開校 石狩川はん濫し、被害甚大 月形村土功組合成立 |
| 14 | 1925 | 札比内尋常小学校と厚軽臼内尋常小学校を併合 |
| 15 | 1926 | 融雪のため村内各地出水 本道初の小作争議が起こり、打開のため日農月形支部結成 |
| 昭和 | | |
| 2 | 1927 | 月形村女子青年団結成 札比内郵便取扱所設置 |
| 4 | 1929 | 札比内墓地設置 |
| 5 | 1930 | 雪印乳業(株)月形工場開設(～昭和39年) |
| 6 | 1931 | 融雪・大雨のため出水 |
| 7 | 1932 | 月形村上水道工事着工、給水開始 |
| 8 | 1933 | 農事実行組合設置 融雪のため石狩川増水 |
| 9 | 1934 | 融雪のため出水 |

| | | |
|----|------|---|
| 9 | 1934 | 月形郵便局電話交換取扱開始 札比内巡査駐在所設置、知来乙巡査駐在所廃止 |
| 10 | 1935 | 汽船による石狩川運航廃止 大雨のため石狩川氾濫 札沼線全通、本村の処女列車迎える 日本通運(株)石狩月形営業所開業 |
| 11 | 1936 | 融雪のため出水 伝染病隔離病舎竣工 |
| 12 | 1937 | 大雨のため諸川はん濫 |
| 13 | 1938 | 融雪により出水 |
| 14 | 1939 | 消防組及び防護団を解散、月形警防団組織 融雪のため出水 |
| 15 | 1940 | 融雪のため出水 月形村歌及び村章制定 樺戸神社新社殿落成 開村60周年記念式挙行 |
| 16 | 1941 | 従来の男女青年団解散、新たに月形村青年団を結成 |
| 17 | 1942 | 大日本婦人会月形村分会結成 月形村史発刊 |
| 18 | 1943 | 枯木を雁里と改称 |
| 19 | 1944 | 北海道農材工業(株)月形土管工場設置 |
| 30 | 2018 | 月形中学校開校70周年 マリア院設置 札比内青年団結成 |
| 21 | 1946 | 石狩炭鉱(株)が中野の奥で石炭の採掘開始 大雨で洪水発生 |
| 22 | 1947 | 村立月形中学校、札比内中学校開校 地方自治法公布による村長公選 |
| 23 | 1948 | 月形村農業共済組合設立 月形村農業協同組合設立 石狩川に木製の吊り橋「月形橋」完成 月形商工会結成 国鉄自動車月形～岩見沢路線開業 空知農業高等学校月形分校開校 月形村連合青年団結成 |
| 24 | 1949 | 国保月形村立病院開院 |
| 25 | 1950 | 月形高等学校独立 開基70周年記念式典挙行 |
| 26 | 1951 | 月浜地区に月形小学校月浜分校開校(のちに篠津分校となる) 中央バス月形～美唄間運行開始 |

| | | |
|----|------|--|
| 26 | 1951 | 北海道銀行月形支店開設 篠津地区48線開拓道路開通 |
| 27 | 1952 | 月形村教育委員会設立 石狩川改修工事第1次5ヶ年計画完成 |
| 28 | 1953 | 町制施行、月形町となる 月形高等学校道立移管 明治乳業(株)月形工場操業開始 月形炭鉱に月形小学校紅葉谷分校開校 |
| 29 | 1954 | 美唄市との境界変更により西美唄大曲編入、部落名を「新生」と改称 新墾藤学園に中学校開校 月形観光協会設立 台風15号により死者1名、重軽傷者25余名、半壊457棟、月形橋(木製吊橋)落下 |
| 30 | 1955 | 私設月形大谷幼稚園開設 紅葉谷小学校が紅葉谷小中学校となる 駐在員区設置 石狩川治水工事による月形新水路通水 月形大橋完成 |
| 31 | 1956 | 石狩中央信用金庫月形支店開設 月形小学校篠津分校、昭栄小学校となる |
| 32 | 1957 | 月形町体育協会結成 |
| 33 | 1958 | 新墾藤学園高等学校開設 |
| 30 | 2018 | 月形中学校開校70周年 |
| 36 | 1961 | 集中豪雨のため被害発生 |
| 37 | 1962 | 台風9号で大雨被害、半壊3戸、床上浸水203戸 カルメル会修道院設立 |
| 38 | 1963 | 紅葉谷小中学校閉校 月形炭鉱閉山 石狩川頭首工完成 |
| 39 | 1964 | 低気圧通過のため大雨出水、被害発生 精神薄弱者施設「雪の聖母園」開設 |
| 40 | 1965 | 台風23、24号襲来、被害発生 帝国繊維(株)月形亜麻工場閉鎖 |
| 41 | 1966 | 月形土地改良区設立 融雪・集中豪雨のため出水被害 |
| 42 | 1967 | 役場庁舎(旧樺戸集治監本庁舎)が北海道開拓百年記念遺跡に指定される |
| 43 | 1968 | 雁里小学校廃校 月形町社会福祉協議会結成 札比内プール完成 |
| 44 | 1969 | 小中学校でミルク給食開始 月形町福祉センター開館 |

| | | |
|----|------|--|
| 45 | 1970 | 樺戸神社現在地に移転 町民憲章制定 開基90周年記念式典挙行 養護老人ホーム「藤の園」開園 |
| 46 | 1971 | 須部都橋完成 特別母と子の家設置 |
| 47 | 1972 | 岩見沢地区消防事務組合発足 横浜航空セスナ機、分監山に墜落、死者10名 役場新庁舎(現庁舎)落成 |
| 48 | 1973 | 月形町札比内果菜生産出荷組合設立 月形少年院開院 札比内コミュニティセンター竣工 駐在区を廃止し、行政区を設置 |
| 49 | 1974 | 町営円山スキー場オープン 中野小学校廃校 月新水道企業団開業 当別町と境界変更 月形町そさい花き指導センター開設 |
| 50 | 1975 | 台風6号により開町以来の大水害発生(床上浸水212戸、床下浸水74戸、被害額10億余円) |
| 51 | 1976 | 月形ダム竣工 |
| 53 | 1978 | 南地区広域集落会館開館 |
| 30 | 2018 | 月形中学校開校70周年 |
| 54 | 1979 | 総合体育館新築落成 |
| 55 | 1980 | 町の木に「イチイ」、町の花に「菊」を選定 開基百年記念式典挙行 |
| 56 | 1981 | 台風12号のため出水、被害発生 円山総合運動公園設置 |
| 57 | 1982 | 樺戸神社創祀百年記念奉祝祭 |
| 58 | 1983 | 浦臼町と境界変更 月形刑務所開庁 多目的研修センター開館 大冷害による援農行われる 月形町総合発展計画策定 |
| 59 | 1984 | 月形愛光園開園 皆楽公園開園 |
| 60 | 1985 | 月形町史発刊 |
| 61 | 1986 | 雁里橋完成 月形町農業研修館開館 |
| 62 | 1987 | 町民保養センターオープン |
| 63 | 1988 | トマトジュース「おはようトマト」誕生 |

| | | |
|----|------|--|
| 平成 | | |
| 元 | 1989 | 町営スキー場オープン |
| 2 | 1990 | 町土地開発公社宅地分譲開始 岩見沢地区消防事務組合月形支署新庁舎落成 開基110周年記念式典挙行 |
| 3 | 1991 | 多目的アリーナオープン 農業集落排水処理施設供用開始 |
| 4 | 1992 | 月瀉村と友好姉妹町村締結 はな工房オープン |
| 5 | 1993 | 道民の森月形地区開園 天候不順により水稻大凶作 |
| 6 | 1994 | デイ・サービスセンターオープン 町立病院新築開院 衛生センター供用開始 つち工房オープン |
| 7 | 1995 | 保健福祉総合センター開設 月形町野球場オープン |
| 8 | 1996 | 月形樺戸博物館オープン |
| 9 | 1997 | みのり工房オープン |
| 10 | 1998 | 月形温泉「ゆりかご(湯里花郷)」リニューアルオープン 月形消防公設100周年 |
| 30 | 2018 | 月形中学校開校70周年 |
| 11 | 1999 | 花の里保育園開設 |
| 12 | 2000 | キャッチフレーズ、シンボルマーク決定 月形温泉「ゆりかご(湯里花郷)」入館者50万人達成 開町120年記念式典挙行 穀類乾燥調製貯蔵施設「こめ工房」オープン |
| 13 | 2001 | 中学校統合 名誉町民推挙状贈呈式 昭栄小学校開校50周年 |
| 14 | 2002 | 優良林間住宅地販売 中和小学校開校100周年 月形温泉「ゆりかご(湯里花郷)」入館者100万人達成 月形小学校開校120周年 知来乙小学校開校100周年 |
| 15 | 2003 | 月形消防団、北海道消防操法訓練大会で優勝 月形学園開庁30周年 名誉町民推挙状贈呈式 |
| 16 | 2004 | 合併問題を巡り住民投票を実施、合併が自立を上回る 昭栄小学校閉校のため、月形小学校に統合 |

| | | |
|----|------|--|
| 16 | 2004 | 台風18号により農作物や農業施設などに甚大な被害 被害総額8億円以上 月形刑務所増設工事着工 |
| 18 | 2006 | 月形大橋架け替え工事(本体工事)着工 中和小学校、知来乙小学校閉校のため、月形小学校に統合 |
| 19 | 2007 | 月形刑務所増設工事完了 月形中学校開校60周年 |
| 20 | 2008 | 月形高等学校創立60周年 |
| 21 | 2009 | 月形町交流センター「つき・あえ〜る」開館 |
| 22 | 2010 | 月形町開町130年 新潟市月潟地区との児童交流20回記念式典 |
| 24 | 2012 | 記録的大雪による被害(最大積雪265cm、降雪量1403cm) 札比内小学校閉校のため、月形小学校に統合 月形小学校開校130周年 町土地開発公社解散 |
| 25 | 2013 | 月形大橋架け替え工事完了、開通 |
| 27 | 2015 | ゴミ処理広域化スタート |
| 28 | 2016 | 認定こども園月形町花の里こども園開設 新石狩川頭首工完成 私設月形大谷幼稚園閉園 |
| 29 | 2017 | みらい大橋開通(新石狩川頭首工管理橋) JR北海道札沼線バス転換方針発表 |
| 30 | 2018 | 月形中学校開校70周年 当別町、月形町、浦臼町、新十津川町がJR札沼線(北海道医療大学～新十津川)の廃止を容認 |